

第 40 号 平成 27 年 8 月 1 日

発行所／神山復生病院 〒412-0033御殿場市神山109 (TEL)0550-87-0004 (Fax)0550-87-5360

(E-mail)info@fukusei.jp (ホームページ) <http://www.fukusei.jp/>

《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切にし 希望をもって医療と福祉に献身します

《 基本方針 》

- 1 患者様本位の医療
患者様一人ひとりの生活を重視し、地域のニーズに応えるサービスを提供します
- 2 職員の人材育成
優れた人材を育成するため、研修を充実し、専門・認定資格の取得を目指します
- 3 経営の安定化
病床利用率を高め、病院の経営状態を安定化します



「なでしこジャパン」感動をありがとう

事務部長 森田秀一郎

今回、カナダで行われた女子サッカーワールドカップで、「なでしこジャパン」は残念ながらワールドカップ連覇とはなりませんでしたが、外国勢との体格のハンデにチームワークで対抗し、準優勝という素晴らしい結果で日本に再び感動を与えてくれました。

当院は、平成 14 年 4 月に一般病院として再スタートし、13 年が経過しました。この間に 3 回の医療機能評価の受審があり、当初と比較しますと、院内各部署における研修会の開催やカンファレンスの充実、更には各種委員会活動の活発化等、病院の成長を実感しています。しかしその一方で医療業界は、2 年ごとの診療報酬改定そして 2025 年問題（超高齢化社会）に向けての病床機能報告(全国の医療機関が病棟単位で高度急性期機能、急性期機能、回復期機能、慢性期機能の 4 つの機能のうち 1 つを選択し報告する)等でますます厳しくなるばかりです。当院も病院長を中心に地域の皆様の協力をいただきながら、「なでしこジャパン」のようなチームワークで、この厳しい状況に立ち向かっていけるように職員一同頑張る所存です。

当院では、これから健康教室の開催などで地域の皆様のニーズに応えていきたいと思っておりますので、ご意見やご要望がございましたらお声掛けいただければ幸いです。

今後ともよろしく願いいたします。

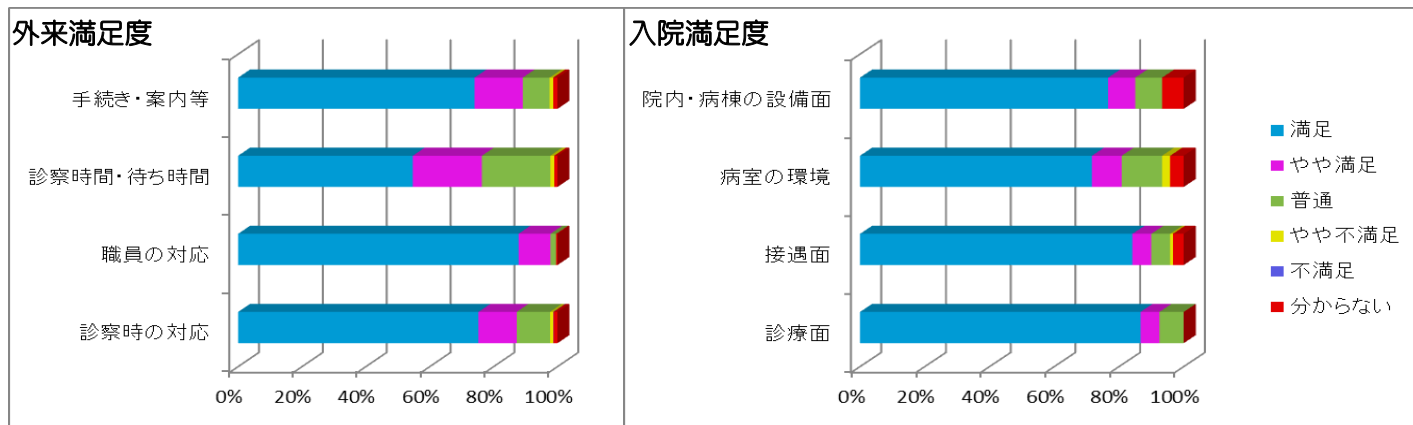




平成27年度 患者満足度調査報告



当院では、患者様のサービス向上を図るため毎年「患者様満足度調査」を実施しています。今年度の調査結果がまとまりましたので、ご報告します。ご協力いただきました患者様、ご家族の皆様にお礼を申し上げます。164名の外来患者様、40名の入院患者様（ご家族）からご返答をいただきました。アンケートの質問ごとに、回答内容で「満足」、「やや満足」、「普通」、「やや不満足」、「不満足」、「わからない」でお答えいただきました。



患者様からのご意見（抜粋）

《外来》

不満足に感じたこと

- ・ 午後に診察がないのが不便
- ・ 病状や治療、薬の説明を十分してほしい
- ・ 売店があればいいと思う
- ・ ゆったりしているせいか、待ち時間が長く感じる

満足に感じたこと

- ・ 院内が静かで明るく、衛生的
- ・ 医師、看護師・職員が親切で優しい
- ・ 予約時間がほぼ守られている
- ・ 医師に対して信頼して受診できる

《入院》

不満足に感じたこと

- ・ レクリエーションに参加できないときがある
- ・ 特になし

満足に感じたこと

- ・ 医師、看護師・職員が親切で優しい
- ・ 静かな環境で入院生活を送れている
- ・ 食事の内容がよい
- ・ 身の回りの世話がいきとどいている

今回の調査結果につきまして、患者様、ご家族様からの貴重なご意見を頂き、院内の業務改善委員会にて報告会を行いました。調査を通じて、皆様から頂きましたお言葉を基に、より一層のサービス向上に取り組む次第であります。また、自由記載欄でいただきましたご意見につきましては、少しずつではありますが、改善できるように努めてまいります。ご不便をおかけする点もございますが、引き続きご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

（業務改善委員会 事務部 中山 善之）

職場紹介(療養病棟 看護補助編)

療養病棟というと馴染みがない方が多いと思います。私達看護補助は療養が必要な患者様に対して医師や看護師・理学療法士・栄養士などのスタッフと連携を図りながら、安全・安心な療養生活を過ごしてもらえるように気持ちに寄り添い、きめ細かいケアやサポートが出来るように心がけ、明るい笑顔と穏やかな心で日々のケアに励んでいます。



(療養病棟 看護補助)



外部講師を招いての職員研修開催

教育研修委員会
杉山美貴子

6月にファイザー(株)の方に「禁煙教室」を、また7月には久光製薬(株)の方に「高齢者のためのシップの貼り方教室」を依頼し開催しました。禁煙については「まず医療者から始めましょう!!」というサブタイトルがついており、耳が痛い職員も苦笑いで参加しましたが、改めて禁煙について考えることができたようです。また、シップの教室では実際にお年寄りの感覚を体験できるグッズを使用し、高齢者が抱える大変さを体感しました。特に老年実習に来ていた看護学生には貴重な経験となりました。参加者も多く楽しい研修会を開催でき、講師の方また参加して下さった皆さんに感謝いたします。



(左写真)

煙草の人体への影響や最新のお薬のことなど教えていただきました

(右写真)

湿布を貼るコツを実演して教えていただきました



院内の像② ～ルルドの聖母～

シスター徳永美智子

フランスの南西部、スペインとの国境であるピレネー山脈のフランス側の山麓に、カトリックの聖地ルルドがあります。1858年のこと、ルルドに住む貧しい少女が、村はずれの洞窟で聖母マリアを見たということから、この話が始まります。14歳のベルナデッタ・スビルーが、聖母マリアの言葉に従って洞窟の土を手で掘ると、そこから泉が湧き出し、この泉には病気を癒す力があるという評判が広まりました。1912年にフランスで最初のノーベル生理・医学賞を受賞しているアレクシー・カレル医師も、結核性の腹膜炎をおこして死にかけていた若い女性がルルドの泉で病気を癒されたことを目撃しています。そして奇跡はあり得ないという先入観を捨てたという話が残っています。現在もルルドの岩屋には回復した人々の松葉杖がかけられていますし、世界中から多くの人々が巡礼に訪れる所です。



復生病院のホスピス病棟の入り口の前に、小さい洞窟があるのをご存知ですか。その洞窟の中に聖母マリアのご像が病院を訪れる方たちを見守っています。復生病院にあるルルドの聖母は大正時代第5代院長のドルワル・ド・レゼー神父様のときに造られたといわれています。大正・昭和・平成の長い歴史の流れにも変わらぬ姿で病院を訪れる人々を見守り、病者の回復のために、家族のために、多くの願いを込めた祈りが捧げられています。病院の帰りにでも足を止めて、ルルドの聖母のご像を眺めて見て下さい。そして心の中で願うことを祈ってみて下さい。私たちの母である聖母の取次を願いながら心の安らぎを得ることが出来るでしょう。そしてフランスへ行くチャンスがあれば、少し足を延ばしてルルドへの旅をされてはいかがでしょうか。



今回のおすすめ

皆様、最近泣いたことがありますか？



実は私はすぐに泣きます。楽しくても、うれしくても、さびしくても、苦しくても・・・涙をたくさん出すとストレス解消になるそうです。そのため「泣くための教室」もあるとか・・・だから皆様、敢えて泣いてみませんか？

いっぱい泣いた後は、それ以上に笑って、そしてしっかり水分補給をしましょう！！

騙されたと思って一度泣いてみてください・・・効果抜群です！！ (療養病棟：内海百代)





外 来 担 当 表

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	内科(平田) 循環器科(関口) (第3週) 心療内科(飛澤) (予約制)	内科(林)	内科(平田)	内科(林)	内科(江藤) 心療内科(飛澤) (予約制)	心療内科(飛澤) 皮膚科 (皮膚科外来予定表を ご覧下さい)	休 診
午後	循環器科(関口) (第3週) 14:00~15:30	休 診	休 診	緩和ケア外来 (平田) (予約制)	休 診	休 診	

□土曜日午前の内科外来はしばらくの間、休診となります。



皮膚科外来予定表



太田 有史 医師			
診察開始	9:00	診察日	8/1 ・ 9/5 ・ 10/3
新村 真人 医師			
診察開始	9:00	診察日	8/8 ・ 9/12 ・ 10/10
石地 尚興 医師			
診察開始	9:00	診察日	8/22 ・ 9/26 ・ 10/24

お知らせ：第3、5土曜日の皮膚科外来は休診となります。

□都合等により、休診や代診の場合があります。お電話でお問い合わせのうえご来院下さい。

新しい仲間の紹介 「宜しくお願ひします♪」



勝間田真由美
(ホスピス病棟 看護師)
緩和ケアに興味があり、ホスピス病棟
で働かせて頂くことになりました。お
願ひ致します。



永井 佑佳 (薬局 薬剤師)
育児休暇より復帰しました。仕事と育
児、両方頑張りますので、宜しく願ひ
します。



伏見 こそ枝 (外来 看護師)
仕事と育児の両立を目指し、日々の時
間を大切に努力していきたいと思いま
す。

**看護師・看護補助・薬剤師を
募集しています。
見学も出来ますので、ご連絡下さい。
連絡先：0550-87-0004 担当：森田**

編集 後記

近隣では、箱根大涌谷の火山活動や地震も多く各地でも台風や大洪水（自然災害）があり
少々不安な毎日ですが、皆様いかがお過ごしですか。



8月といえば終戦記念日ですね。今年は戦後70年の節目にあたります。平和な日々を過ごして
行きたいですね。7月初旬に、庭先でホタルを観まして心が癒されました。毎日暑い日が続いて
いますが熱中症に気をつけて下さいね。 ...次号もお楽しみ！！ 広報委員 S